



レイカディア大学 サポートの会広報誌

シニアの学び舎

レイカディア大学日より 草津キャンパス

No.53

2024.5.29

シニアが新しい教養と技術を身につけ、地域の担い手として登場できるよう支援しています

綺麗になった長寿社会福祉センター (上空からのドローン撮影)



撮影/レイ大ドローン同好会 米川哲史

竣工以来初の大規模工事

(2023/8/8~2024/1/31)

- ・外壁破損タイル交換
- ・外壁シーリング工事
- ・外壁塗装
- ・高圧洗浄作業
- ・大教室LED化 等

草津キャンパスの前身は大津市の厚生会館にあり、平成5年7月に現在の「滋賀県立長寿社会福祉センター」竣工と同時に移転されました。



ドローン撮影の動画をご覧いただけます



令和6年度

大学祭

- ・7月25日(木): 前日準備
- ・7月26日(金): 一般公開 (10時~15時)
- ・7月27日(土): 一般公開 (10時~12時)

【スローガン】

はばたけシニア、
生き生き楽しく!

★45期生 広報部会員対象の ホームページ開設講座実施



1月~3月に開設講座を3回開催しました。受講後、45期生各学科のホームページが順次公開されています。部会では、「パソコン何でも相談室」等で引き続き支援していきます。

★「パソコン何でも相談室」 在学生 & 卒業生対象



パソコン・スマホやデジカメなどの機器の取扱や操作などの質問に答える目的で、令和3年12月に開設して以来、延べ160余名の相談に応じてきました。今回、自主講座部会からの依頼に基づき、「パソコン何でも相談室」のメンバーが特別相談を実施しました。

事務局 人事異動



退職(3/31)

原田優美さん

皆様と過ごした時間は私の貴重な財産です。

4月からは、「こどもソーシャルワークセンター」で新しい仕事に挑戦します。



新採用(4/01)

岡本侑実さん

未熟者ですが、皆様の大学生活や地域活動がより有意義なものになるよう、精一杯頑張ります。よろしくお願いたします。

広報情報部会
活動

新クラブ紹介

ドローン同好会

取材



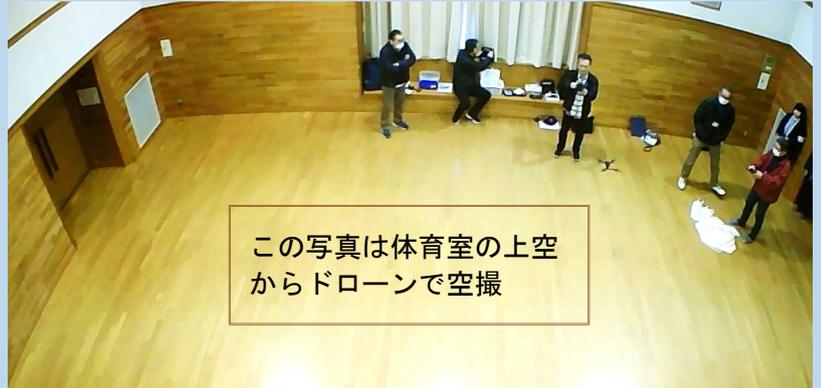
新しく誕生したドローン同好会を取材しました。「ドローンに興味のある人が集まって、基礎講座の前に体育室で飛ばしています」と、お話し下さった代表の米川哲史さんは、ドローンの国家資格を所有されています。ドローンは屋外では、飛行禁止区域や許可が必要な場所もあるそうですが、屋内は自由に飛ばせるそうです。会員の皆さんは、小さなドローンで輪っかの中をくぐり抜ける練習等をして、技術を磨いておられました。午後のクラブ活動時間では、会員の方々の空撮映像を見てルールの確認や情報交換をされていました。今後は同好会で空撮する為、新規にドローン購入を検討している方もおられます。

《会員の方々の声》

- ◆ドローン仲間ができてよかった。
- ◆飛ばす喜び、空撮の動画をみるのも楽しい。
- ◆ドローンの経験者です。防災に携わっており今後活用できるようにいろいろと研究したい。
- ◆趣味でやっています。孫と一緒に飛ばしてみたい。
- ◆中学の時ラジコンをしていました。今度はドローンで第2の青春を！

会員の皆さんの少年のようなキラキラした目が楽しさを物語っていました。

取材／浅井・山内



この写真は体育室の上空からドローンで空撮



お見事！



【空撮写真】

代表 米川哲史
(45期健康づくり学科)



びわ湖大津館



近江大橋一帯

新クラブ紹介

音楽鑑賞クラブ



部長 山本高夫
(44期びわこ環境学科)

★部員の方々の声★

- ◆45期 堀尾雅子さん：音楽を聴いてゆとりを持ちたいと気楽に入部。近くのクリアホールを教えてもらい無料コンサートを楽しんでいます。
- ◆45期 前田進輔さん：このクラブの見学で「フォークソングを聴く会」があり、感激し即入部。びわ湖ホールも近いので何回か聴きに行っています。
- ◆44期 山本裕一さん：部長の山本さんと一緒にこの「音楽鑑賞クラブ」を立ち上げました。スクリーンミュージックやJ-POPが好きです。

お話を聞く間、静かなBGMと共にゆっくりと時が流れていました。初めての音楽系クラブの取材でしたが私達も心が癒されました。

取材／熊谷・竹元・野村

一緒に音楽鑑賞を楽しみませんか

レイ大に音楽系のクラブがないので、合唱かバンドをと考えていたところ、同じ科の音楽好きな仲間から「音楽鑑賞クラブを作ろう」との話が出てきてクラブは結成されました。

部長の山本さんは、子供の頃から合奏・合唱クラブに携わり、最近では色々な音楽関係ボランティア（老人クラブ、小児科病棟、小学校）等で活躍されています。

クラブでの主な活動は、近場のホールでのコンサート鑑賞や、月一の部会では好きな曲の紹介や鑑賞及びコンサート情報の交換等です。過去の部会では、クリスマスソング・胸キュンソング・春の曲等の特集をされたそうです。

会費は無料でコンサート等に行くのも自由なクラブで随時メンバーを募集されています。



◆◆◆◆◆
学科紹介
 ◆◆◆◆◆

45期 健康づくり学科

寄稿

紙ひこうき作って、
 飛ばそう～



「あっ、通えるわ！」今回応募多数で抽選の結果、レイカディア大学に学べる事になった女性14名男性11名。昨年10月から元気に通っています。クラスの仲間にも初めて会ってからまだ5ヶ月。何と濃い毎日でしょうか。

健康づくり学科と言っても、健康に自信がある人ばかりでなく、今後、健康に過ごす為には何をすれば良いのと、集まったメンバーも多いようです。専門の先生が講義して下さる基礎講座、そして身体を動かすことに特化した選択講座。あれよあれよと日は過ぎ去ります。「そろそろ大学祭の準備が始まったわ。部会活動も始まって、目が回りそう。でも楽しいし面白い。何かワクワクするわ。これって暫く忘れていた快感だわ。紙飛行機飛ばしてドーパミン出まくり。これがレイカディア大学なの？」と思いながらも徐々に学生生活に馴染み、クラスの仲間達と一緒に学生生活を送っています。

仲間とも徐々に連帯感が生まれ、良いクラス活動ができるようになっていきます。キョウヨウがある。キョウイク所がある張合いのある毎日を謳歌しています。クラスの、いやレイカディア大学の仲間とは、きっと長い、もしかしたら一生のお付き合いになるのでしょうか。卒業は終わりではなさそうですね。

『ともに学ばん・ともに遊ばん・ともに生きなん かぎりなく』と！

45期健康づくり学科 学科長 島田 洋子



ヨガマットの上で
 深い呼吸をして
 リラックスタイム～

トリコロキューブ
 最後までハラハラドキド
 キの楽しいゲームです！



◆◆◆◆◆
学科紹介
 ◆◆◆◆◆

45期 地域文化学科

寄稿



【講義前の様子】
 さて今日はどういうお話でしょうか

令和5年10月6日のオリエンテーションで当学科45期生28名の顔合わせがあり、その後 この紹介文を書いている現時点まで約4か月が経ちました。学科員は 男性19名、女性9名で年齢は非公表なため平均年齢は不明ですが、中にはまだ仕事を抱えて奮闘しておられる方も多いようです。

滋賀県と歴史、文化が好きという人達が集まった当学科は月に2回程度、火曜日が選択講座の履修日となっています。講座では講師の先生方から貴重なお話を聞かせていただき、その警咳（ケイガイ）に接して学科員一同これまでの自らの人生の不勉強さを嘆いているのではと推察します。講師の先生はまさに現場の第一線で活躍されてきた方で、校外学習では古道具や建造物、旧街道や古墳といった題材を現地でその現物を目の前に見ながら解説していただき、机上で書物を読むのとは全く違う感覚で新しい知識を得ることができています。



【荒神山古墳】
 ここが古墳の玄室があった場所です、うーん



【荒神山山頂から】
 琵琶湖の眺望に感激

2年間という限られた期間ではありますが、折角与えて頂いたこの機会を有効に活用して、文字通り地域の文化に関する知識を深め、何らかの形で貢献するための活動を進めていきたいと思っています。

45期地域文化学科
 学科長 増田 勝

サポートの会 活動紹介

自主講座部会

『自主講座部会は、在學生をサポートする取り組み活動を中心におき、各種講座を通して、卒業生と在學生相互の交流を図ることを目的としています。』今回は37期園芸学科(41期陶芸学科)卒の藤井建さんの竹灯籠チームによる竹細工教室を紹介します。



《受講生の方々の声》

- ★平和堂での展示を見てどのようにして作るのかなと思っていました。やってみると楽しかったです。
- ★なかなか切れなくて力を入れたら折れ、道具を変えてもらったら、今度は切れすぎて…!
- ★カッターナイフで切るのが難しかったです。OBの方に丁寧に教えてもらいました。

皆さん、作業中はとても集中しておられました。また、やってみたいというお声も聞きました。

取材／浅井・竹元・山内

竹細工教室〔ペン立て〕



4月5日に開催されたこの講座に在學生20名が参加されました。藤井さんは、課題学習で放置竹林の有効活用に取り組み、さらに竹灯籠作りを在学中から卒業後も習われていました。その時のメンバーの方々がサポーターとして来られていました。

ペン立て作成手順は、竹筒に図柄を写して、ルーターという機械で穴を開けます。(今回はここまででは、竹灯籠チームが準備されていました)受講生はこの穴をカッターナイフで繋ぎ、サンドペーパーをかけて仕上げます。最後にニスをスプレーして完成です。終了後に藤井さんが「大盛況で終わることができました。サポートの方々もお世話になりました。ありがとうございました。来年もよろしくお願いたします」と話されました。

出来上がった作品と一緒に



講師 藤井 建 さん

サポートの会 活動紹介

園芸クラブ

<美しいキャンパスは人を笑顔にする！>

13期園芸クラブの会員数は32期生から43期生まで111名が在籍しています。毎月第1月曜日(5月第2)、顧問の中西先生のご指導のもと樹木の枝切り、低木の剪定、下草刈り、落ち葉除去等の構内美化活動を行っています。爽やかな汗をかき、事務局用意の飲み物で一息つき、作業後には美しく蘇った構内に心を癒される。これが園芸クラブの楽しみでありやりのなのです。

昨年10月度の活動日は45期生入学式前日で、美しい構内で新入生をお迎えしなければと参加者全員気合が入りました。数日後事務局の川嶋課長より園芸クラブ会員へお礼のメールがありました。そこには「キャンパスを美しく保つことは、こんなにも人を笑顔にするんだなと一人思っておりました。」と書かれていました。このお言葉に園芸クラブ全員が深く心を打たれると共に、今後とも構内の美化活動に一層励まねばとの思いがこみ上げてきました。

「美しいキャンパスは人を笑顔にする！」この素敵なお言葉は、私達園芸クラブの活動の源です。

13期園芸クラブ幹事 横田 三樹夫(42期園芸学科B)



園芸クラブはサポートの会の一つの組織です。卒業後、園芸クラブに入会された方々が、県立長寿社会福祉センター周辺の美化活動をされています。終了後は会員の方々の「きれいになったね」という言葉が飛び交っていました。いつもきれいにして頂き、気持ちよく過ごせることに感謝です。

取材／浅井

発行：滋賀県レイカディア大学 草津キャンパス サポートの会
編集：草津キャンパス サポートの会 広報情報部会
〒525-0072 滋賀県草津市笠山 7丁目 8-138
県立長寿社会福祉センター内
TEL：077-567-3901 FAX：077-567-3906
<http://lacakusatsu.com/1-supportai/index.html>



編集後記：

私の在学2年間は、コロナ禍真っ最中であり、所属していたクラブの活動を楽しむ機会が少なかったです。今回、新しく発足したばかりの元気なクラブの紹介をしましたが、往年のクラブも負けず劣らずの復活を通して、アフター授業の場で部員間の親交が深まることを期待します。

(T. K)